

認知症作業療法 活動計画（概要）

- ・佐賀県作業療法士会では、OT協会（地域社会振興部 地域事業支援課 認知症対策班）の重点活動項目に沿った取り組みを継続・発展させる為に、地域包括ケア推進部の中に認知症支援委員会を設置し、14名の委員で連携を図りながら取り組みを進めている。認知症に関連した研修や派遣事業を通して会員の資質を向上させ、佐賀県での認知症に対する支援が出来る事を目指している。
- ・佐賀県作業療法士会では県・市町村からの依頼を受け、認知症初期集中支援事業、認知症カフェ事業に県士会員を派遣している。その他、佐賀県5地区に当委員会を担当者を設置し、各地区における認知症関連事業の現状把握と繋がり強化に努めている。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

- ・認知症の人と家族の会が主催する啓発イベントに県士会員も協力。R4年度は、佐賀大学美術館を認知症支援のシンボルカラーであるオレンジにライトアップし、「光と音の調べ」として演奏会を交えた企画でギター演奏等を行った。今年度は、街頭宣伝活動&コンサートの企画に参加協力予定。



認知症の人と家族の会との連携事業

- ・認知症の人と家族の会が主催する認知症カフェが佐賀市、伊万里市で毎月開催されており、それぞれ県士会員を派遣。
- ・毎年、定期総会の出席や世話人代表と連絡が取れる体制を構築し、迅速に対応できるように取り組んでいる。



佐賀県・市町からの委託事業及び認知症研修、委員会事業

- ・佐賀県健康福祉部からの委託事業「認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修会」では、2016年から毎年計10回の研修会を行い、2022年度は延べ421名の受講者であった。今年度も11月からの開催に向け企画を進めている。
- ・鹿島市、江北町・大町町より認知症カフェ年6回開催の委託があり毎回3~7名を派遣。小城市からは認知症カフェ（年12回）、若年性・軽度認知症サロンへの参加者の評価（年4回）の委託があり、毎回3~5名を派遣している。
- ・認知症初期集中支援事業に佐賀市・唐津市・伊万里市よりチーム員の推薦依頼があり、計5名の県士会員を推薦。
- ・認知症OTスキルアップ研修①（UD研修）を実施し、受講者17名（2022）。研修②を実施し、受講者22名（2022）。
- ・3団体協議会主催の介護予防リーダー人材育成研修会で県内の実践事例紹介において「認知症カフェの取り組み」や「認知症初期集中支援チーム」の内容を会員への周知している。

認知症ケアに携わる者のリハビリテーション研修事業		全額無料	
1/15 (日)	10:00-12:00	1/15 (日)	13:00-15:00
10/30 (日)	10:00-12:00	10/30 (日)	13:00-15:00
11/27 (日)	10:00-12:00	11/27 (日)	13:00-15:00
12/18 (日)	10:00-12:00	12/18 (日)	13:00-15:00
2/5 (日)	10:00-12:00	2/5 (日)	13:00-15:00

すべてオンライン (ZOOM) での研修となっております
お申込み方法は裏面をご覧ください

COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

- ・県士会でZoom契約を行い、会議や研修会もリモート開催を中心に進め、状況を見ながらハイブリット・対面開催を実施している。
- ・認知症カフェでは、人数制限と感染予防を講じながら地域へ派遣協力を行っている。しかし、協力できる会員が限定されている課題は継続している。



認知症カフェの様子